注１）建物における当期増加の主な要因は、自己収入財源による大わし地区蚕種保護庫ほか改修工事162,438,861円及び施設整備補助金による大わし地区病原微生物実験棟改修工事206,905,922円によるものであります。
注２）建物における当期減少の主な要因は、松本地区、岡谷地区閉所375,895,344円（うち松本地区227,750,335円、岡谷地区148,145,009円）及び蚕種保護庫59,133,002円並びに病原微生物実験棟185,889,920円によるものであります。
注３）機械及び装置における当期増加の主な要因は、ＤＮＡシーケンサー76,893,600円及びＤＮＡ断片機24,253,425円によるものであります。
注４）機械及び装置における当期減少の主な要因は、ファイナンス・リース取引による減少によるものであります。
（資産名：農林水産生物ゲノム情報統合データベースシステム1,442,540,211円、ＤＮＡシーケンサー48,629,700円、質量分析装置31,657,500円）
注５）土地における当期減少の要因は、松本地区県売却4,269,033,596円によるものであります。
注６）建設仮勘定における当期増加の主な要因は、自己収入財源による大わし地区蚕種保護庫ほか改修工事162,438,861円及び施設整備補助金による大わし地区病原微生物実験棟改修工事206,905,922円によるものであります。

2　たな卸資産の明細

（単位：円）

種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
			購入額	払出額		
貯蔵品	消耗品	4,558,459	16,190,477	18,341,185	2,407,751	
	金券類	71,852	243,400	149,510	165,742	
	出版物	0	2,646,000	0	2,646,000	
未成受託研究支出金		17,620,026	0	17,620,026	0	
たな卸資産合計		22,250,337	19,079,877	36,110,721	5,219,493	

3　引当金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
災害損失引当金	0	86,677,500	0	0	86,677,500	
計	0	86,677,500	0	0	86,677,500	

4　資産除去債務の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
電離放射線障害防止規則・放射線障害予防法関係	0	4,413,220	0	4,413,220	第91による特定された資産除去債務
計	0	4,413,220	0	4,413,220	

5　資本金及び資本剰余金の明細

（単位：円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	40,319,066,059	0	5,512,106	40,313,553,953	当期減少額は、政府出資財産の国庫納付
	計	40,319,066,059	0	5,512,106	40,313,553,953	